

千葉県地方創生総合戦略の改訂について

資料1

国は令和4年12月に「デジタル田園都市国家構想総合戦略」を策定した。

その中で、地方は、地域それぞれが抱える社会課題等を踏まえ、地域の個性や魅力を生かした地域ビジョンを再構築し、地方版総合戦略を改訂するよう努めるとされている。

このため、計画期間が令和2年度から令和6年度の第2期千葉県地方創生総合戦略を改訂することとした。

デジタル田園都市国家構想総合戦略の全体像



総合戦略の基本的考え方

- ▶ テレワークの普及や地方移住への関心の高まりなど、社会情勢がこれまでとは大きく変化している中、**今こそデジタルの力を活用して地方創生を加速化・深化**し、「**全国どこでも誰もが便利で快適に暮らせる社会**」を目指す。
- ▶ **東京圏への過度な一極集中の是正や多極化を図り**、地方に住み働きながら、都会に匹敵する情報やサービスを利用できるようにすることで、**地方の社会課題を成長の原動力とし、地方から全国へとボトムアップの成長につなげていく。**
- ▶ デジタル技術の活用は、その**実証の段階から実装の段階に着実に移行**しつつあり、デジタル実装に向けた各府省庁の施策の推進に加え、デジタル田園都市国家構想交付金の活用等により、**各地域の優良事例の横展開を加速化**。
- ▶ **これまでの地方創生の取組も、全国で取り組まれてきた中で蓄積された成果や知見に基づき、改善を加えながら推進していくことが重要。**

<総合戦略のポイント>

- まち・ひと・しごと創生総合戦略を抜本的に改訂し、**2023年度から2027年度までの5か年の新たな総合戦略**を策定。デジタル田園都市国家構想基本方針で定めた取組の方向性に沿って、**各府省庁の施策の充実・具体化**を図るとともに、**KPIとロードマップ（工程表）**を位置付け。
- 地方は、**地域それぞれが抱える社会課題等を踏まえ、地域の個性や魅力を生かした地域ビジョンを再構築し、地方版総合戦略を改訂**。地域ビジョン実現に向け、国は政府丸丸となって総合的・効果的に支援する観点から、**必要な施策間の連携をこれまで以上に強化**するとともに、同様の社会課題を抱える複数の地方公共団体が連携して、効果的かつ効率的に課題解決に取り組むことができるよう、**デジタルの力も活用した地域間連携の在り方や推進策を提示**。

施策の方向

デジタルの力を活用した地方の社会課題解決

デジタルの力を活用して地方の社会課題解決に向けた取組を加速化・深化

- 1 地方に仕事をつくる**
スタートアップ・エコシステムの確立、中小・中堅企業DX（キャッシュレス決済、シェアリングエコノミー等）、スマート農林水産業・食品産業、観光DX、地方大学を核としたイノベーション創出 等
- 2 人の流れをつくる**
「転職なき移住」の推進、オンライン関係人口の創出・拡大、二地域居住等の推進、地方大学・高校の魅力向上、女性や若者に選ばれる地域づくり 等
- 3 結婚・出産・子育ての希望をかなえる**
結婚・出産・子育ての支援、仕事と子育ての両立など子育てしやすい環境づくり、こども政策におけるDX等のデジタル技術を活用した地域の様々な取組の推進 等
- 4 魅力的な地域をつくる**
教育DX、医療・介護分野DX、地域交通・インフラ・物流DX、まちづくり、文化・スポーツ、防災・減災、国土強靱化の強化等、地域コミュニティ機能の維持・強化等

地方のデジタル実装を下支え

デジタル実装の基礎条件整備

デジタル実装の前提となる取組を国が強力に推進

- 1 デジタル基盤の整備**
デジタルインフラの整備、マイナンバーカードの普及促進・利活用拡大、データ連携基盤の構築（デジタル社会実装基盤全国総合整備計画の策定等）、ICTの活用による持続可能性と利便性の高い公共交通ネットワークの整備、エネルギーインフラのデジタル化 等
- 2 デジタル人材の育成・確保**
デジタル人材育成プラットフォームの構築、職業訓練のデジタル分野の重点化、高等教育機関等におけるデジタル人材の育成、デジタル人材の地域への遠流促進、女性デジタル人材の育成・確保 等
- 3 誰一人取り残されないための取組**
デジタル推進委員の展開、デジタル共生社会の実現、経済的事情等に基づくデジタルデバイドの是正、利用者視点でのサービスデザイン体制の確立 等

地域ビジョンの実現に向けた施策間連携・地域間連携の推進

<モデル地域ビジョンの例>

<ul style="list-style-type: none"> ■ スマートシティスーパーシティ スマートシティACT (福島県会津若松市) ■ SDGs未来都市 地域交通システムやコミュニケーションロボットの活用 (宮城県石巻市) 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 「デジ活」中山間地域 抱い手減少に対応した自動移住機の導入 ■ 脱炭素先行地域 バイオマス発電所稼働による新産業の創出 (岡山県真庭市)
---	---

<重要施策分野の例>

<ul style="list-style-type: none"> ■ 地域交通のり・デザイン 自動運転バスの運行 (茨城県境町) ■ 遠隔医療 医療機器装備の移動診療車 (長野県伊那市) 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 子ども政策 保育園等とのオンライン相談 (山梨県富士吉田市) ■ 教育DX オンラインによる遠隔合同授業 (鹿児島県三島村) ■ 観光DX 空室蔵を活用したサテライトオフィスの整備 (福島県喜多市) ■ 地域防災力の向上 観光アプリを活用した避難回避・人流分散 (東京都京都市) ■ GPS障害管理システムの導入 (山形県飯豊町)
---	--

地域ビジョン実現を後押し

<施策間連携の例>

関連施策の取りまとめ	重点支援	優良事例の横展開	伴走型支援
✓ 関係府省庁の施策を取りまとめ、地方にわかりやすい形で提示	✓ モデルとなる地域を選定し、選定地域の評価・支援	✓ 他地域のモデルとなる優良事例の周知・共有、横展開	✓ ワンストップ型相談体制の構築や地方支分部局の活用等による伴走型支援

<地域間連携の例>

デジタルを活用した取組の深化	重点支援	優良事例の横展開
✓ 自治体間連携の枠組みにおけるデジタル活用の取組を促進	✓ 国が事業の採択や地域の選定等を行う際に、地域間連携を行う取組を評価・支援	✓ 地域間連携の優良事例を収集等を行う際に、地域間連携を行う取組を評価・支援

【参考】 千葉県デジタル・トランスフォーメーション推進戦略

千葉県デジタル・トランスフォーメーション推進戦略 概要

令和5年3月20日

戦略の趣旨

- ① **安全・安心で便利な**千葉の暮らしをつくる
- ② **個性と能力を十分に発揮できる**環境をつくる
- ③ **千葉らしさ**を伸ばし、地域に活力を生み出す

県だけでなく、市町村や民間団体など様々な主体がともにDXの推進に取り組んでいくため、目指す姿とその具体像、実現に向けた取組を共有するもの。

DX(デジタル・トランスフォーメーション)

デジタル技術の活用による新たな商品・サービスの提供、新たなビジネスモデルの開発を通して、社会制度や組織文化なども変革していくような取組



※transは「交差する」意味があることからXで略される。

デジタルの可能性



可能性が広がる
多様なニーズに対応
新たなサービス・ビジネスや価値を創出
必要なサービスが必要な時に など



県は、市町村や企業・団体、県民等と戦略を共有し、相互に協力しながら、共に、地域課題の解決や新たなサービスの創出に向けて取り組む。

DX推進により目指す姿

デジタルのチカラで創る 県民の心豊かな暮らしと活力ある千葉



デジタルの持つ大きな可能性を生かすとともに、誰もがその恩恵を享受することで、

- ▶ 個人：一人ひとりの可能性が広がり、県民が個性と能力を発揮し、思いを実現
- ▶ 社会：変革を通じた新しいサービスや価値の創造により、地域や産業が活性化

『暮らし』 あらゆる人が暮らしやすい社会	『仕事・生きがい』 誰もがどこでも能力を発揮できる社会	『産業』 地域経済が活性化している社会	『行政』 スマート自治体を実現した社会
<ol style="list-style-type: none"> ① 危機管理 県民の生命が確実に守られる体制 ② 安全・安心 安全で安心な生活環境 ③ 医療・福祉 健康で、自分らしく暮らせる環境 ④ 子育て 子育て環境の充実、健やかな成長 ⑤ 社会資本・まちづくり 安全・安心かつ快適な暮らし ⑥ 環境保全 自然豊かな生活環境、持続可能な社会 	<ol style="list-style-type: none"> ① 働き方 ライフスタイルに合った働き方 ② 社会参画 誰もが社会に参画し、社会の活力が向上 ③ 学習機会 時間と場所を選ばない学習機会 ④ 文化芸術・スポーツ 自己表現、能力発揮、社会参加の促進 	<ol style="list-style-type: none"> ① 産業振興・中小企業 起業・創業、経営基盤の強化 ② 農林水産業 農林水産業の更なる発展 ③ 建設産業 建設産業の持続的な発展 ④ 観光 誰もが何度でも訪れる観光地づくり ⑤ 物流・交通網 人やモノの流れの活発化 ⑥ カーボンニュートラル 実現に向けた着実な取組の推進 	<ol style="list-style-type: none"> ① 行政サービス ニーズに合ったきめ細かな行政サービス ② データ利活用 新たな付加価値の創出